

Mac設定確認マニュアル

Ver:WSC20251227

1. 標準のMacメールアプリを立ち上げます



2. プロパティは「その他」を選択



3. 名前（任意）、メールアドレス、パスワードを入力



The screenshot shows a dark-themed mobile app interface for adding an email account. At the top left is a blue '@' icon followed by the text 'メールアドレスを追加'. Below this is the instruction '最初に、次の情報を入力してください:'. There are three input fields, each highlighted with a red box: '名前:' with the text 'No.1', 'メールアドレス:' with the text 'support_test@no1-server28.com', and 'パスワード:' with ten dots. At the bottom, there are three buttons: 'キャンセル', '戻る', and 'サインイン', with the 'サインイン' button also highlighted by a red box.

4. ユーザ名、POP、メールサーバを入力

メールアドレス: support_test@no1-server28.com

ユーザ名: support_test@no1-server28.com

パスワード: ●●●●●●●●

アカウントの種類: POP

受信用メールサーバ: mail-lb.no1-server28.com

送信用メールサーバ: mail-lb.no1-server28.com

アカウント名またはパスワードを確認できません。

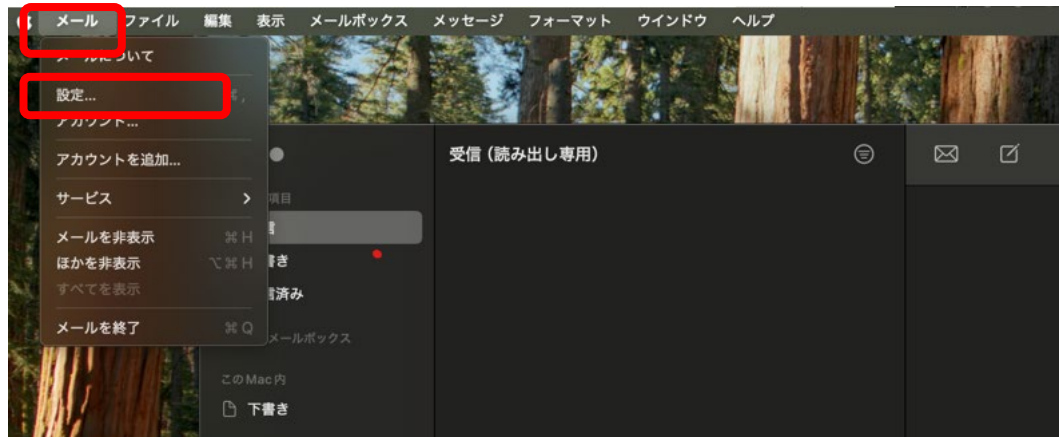
キャンセル 戻る 次へ

「次へ」を押すと設定が完了してメールソフトが立ち上がります

ユーザ名	メールアドレスを入力
アカウントの種類	POPを選択
受信用メールサーバ	メール設定通知書を参照
送信用メールサーバ	メール設定通知書を参照

5. 必要に応じて設定を変更する

- 受信・送信サーバ、ポートの確認
- サーバにメッセージを残す設定



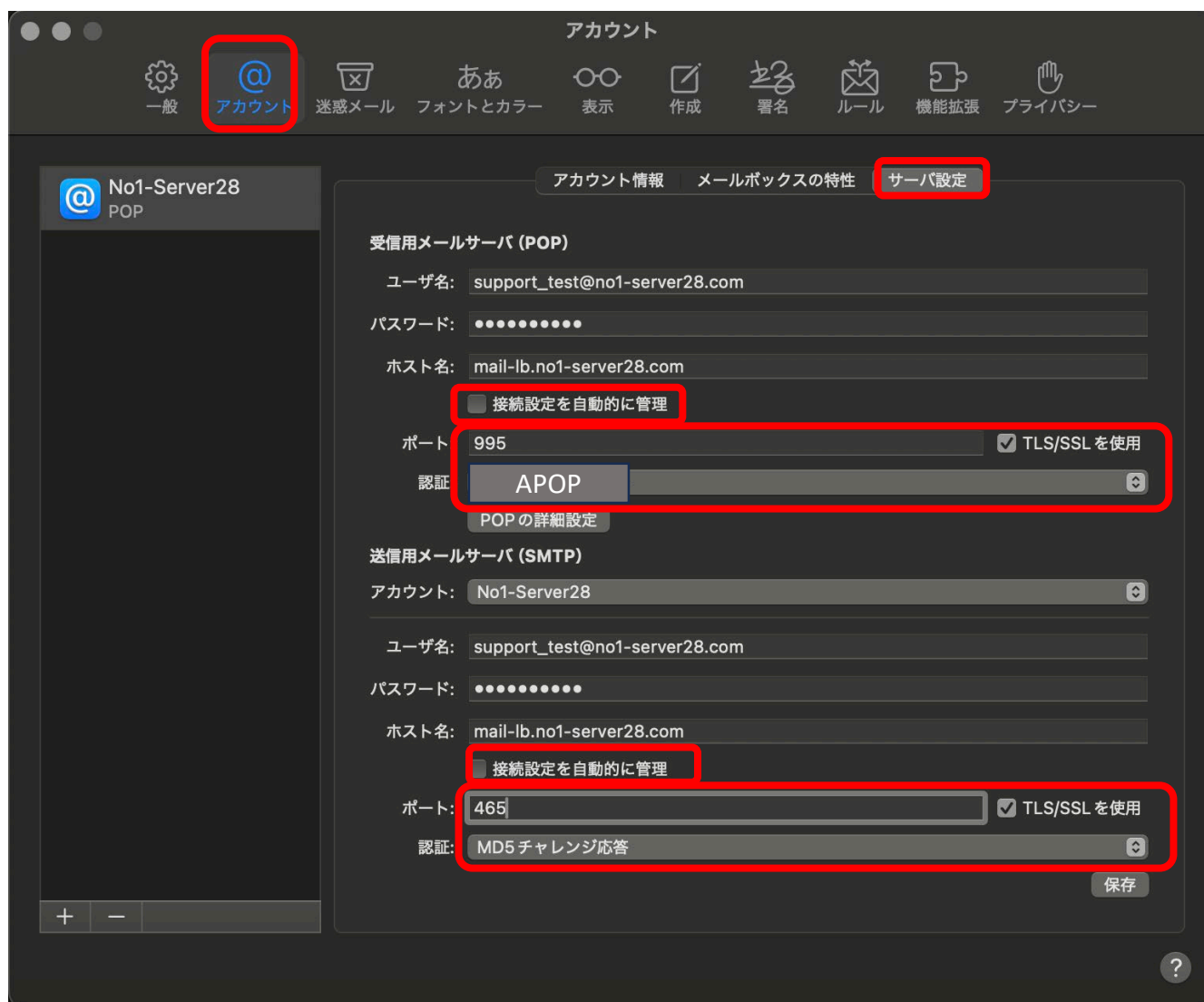
6. アカウントから「メッセージ受信後にメッセージのコピーをサーバから削除」を「1週間後」から「1か月後」に変更しておく。

Mac 標準メールソフトのバグで、デフォルトで「受信済みのメールをサーバから1週間で削除」の設定だと「デフォルトのままでは効かない」というバグがあるので、「1か月後」への変更を推奨



7. 受信・送信サーバ、ポートの確認

- ① 「接続設定を自動的に管理」のチェックを外すとポート設定が表示されます
- ② ポート番号、SSLの確認
- ③ 認証は、受信は「APOP」送信は「MD5チャレンジ応答」に設定



【受信】

接続設定を自動的に管理	チェックを外す
ポート（受信用）	995、 TLS/SSLを使用にチェック
認証	APOP

【送信】

接続設定を自動的に管理	チェックを外す
ポート（送信用）	465、 TLS/SSLを使用にチェック
認証	MD5チャレンジ応答